

20代女性の美意識&ライフスタイル コロナ禍での変化を徹底調査！

全国に169店舗（※1）のサロンを展開し、売上・店舗数（※2）、総合的な満足度 No.1（※3）美容脱毛サロン『ミュゼプラチナム』を運営する株式会社ミュゼプラチナムは、「今日の私ちょっといいかも。」をコンセプトにした美容情報メディア「mismos（ミスモス）」にて、20代女性のコロナ禍での美意識、ライフスタイルの変化について、アンケート調査結果を発表しました。

2020年初頭から始まったコロナ生活により、気軽に外出できなくなったり、人に会えなくなったりと、大きな変化がありました。

今回は、20代女性の美意識やライフスタイルはコロナ禍でどのように変わったのか、20代女性のミュゼ会員さま251名にアンケート調査を実施しました。

<トピックス>

- コロナ禍で60%以上がファッションよりもスキンケア重視に
- 46%がコロナで肌の調子が悪化と回答
- 使用頻度の減ったコスメ1位は「リップ（口紅）73%」
- 体型の変化は、意外にも「変化なし43%」の回答が最多
- コロナ禍での「よかった変化」、コロナが落ち着いたなら「1番やりたいこと」

【調査概要】

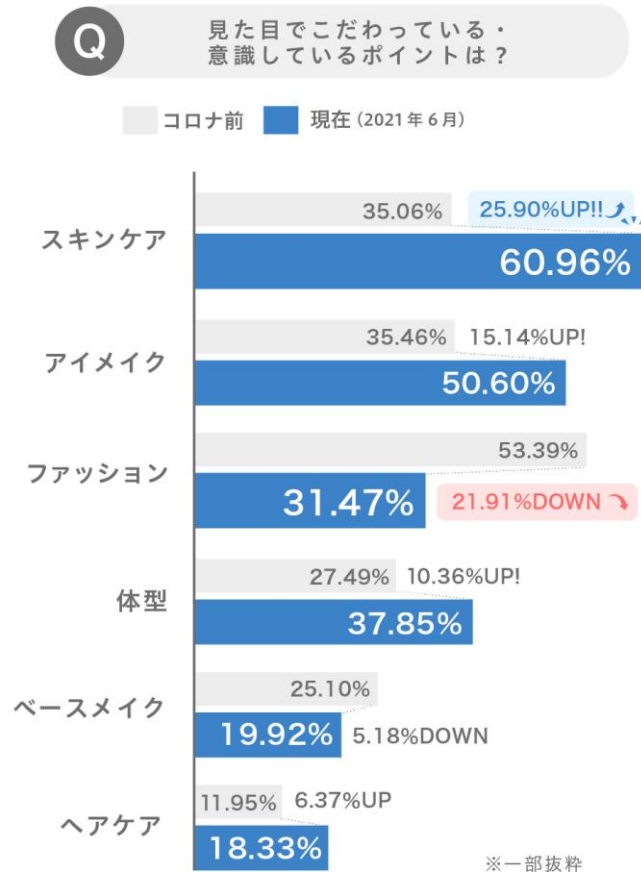
- 調査日 : 2021年6月16日～2021年6月27日
- 調査方法 : インターネット調査
- 調査人数 : 251名
- 調査対象 : 全国20～29歳の女性ミュゼプラチナム会員

「mismos」【自分を見つめ直す人多し！】20代女子のコロナ禍での美意識&ライフスタイルの変化を徹底調査！

▶ 調査記事全文はこちら：<https://musee-pla.com/mismos/5155/>

■コロナ禍で60%以上がファッションよりもスキンケア重視に

まず、コロナウイルス流行以前とコロナ禍の現在で、「見た目こだわっている・意識するポイント」がどう変わったのか聞いてみたところ、コロナ禍の前後では1位と2位の順番が入れ替わる結果に。コロナ前ではファッションが1位、スキンケアが2位だったのに対し、コロナ禍の現在では、スキンケアが1位、ファッションが2位と、トップ2の結果が見事に逆転しました。また、20代女性がコロナ禍の現在、「見た目こだわっている・意識するポイント」は、1位「スキンケア」、2位「アイメイク」、3位「体型」となりました。

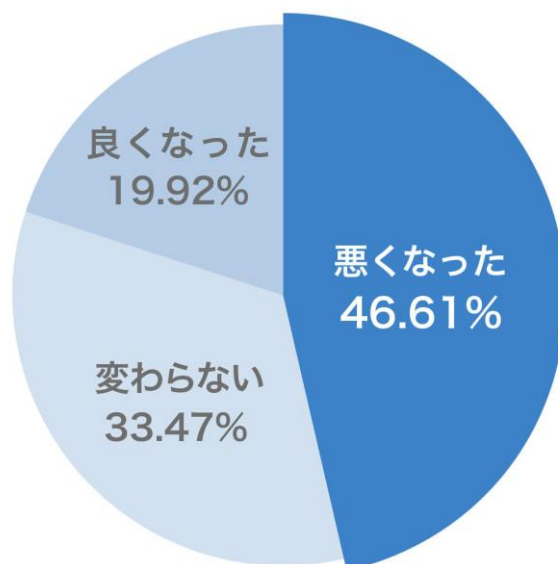


回答者からは、「マスクで目元しか見えないので、目で印象が良くなるように気を配った。ファンデーションはマスクに着くので、スキンケアに気を使ってできるだけ薄付けにするようになった（みみみーたさん/20歳）」という回答や、テレワークの推奨や外出が思うようにできなくなったために「流行の服を買っても着ずに流行が終わってしまった（あっこさん/20歳）」という回答も寄せられました。

■46%がコロナで肌の調子が悪化と回答

前項で60%以上の方が、スキンケアを重視するようになったと回答していますが、肌の調子についても聞くと、46%の方が「(コロナ禍で)悪くなった」と回答しました。仕事上長時間マスクを付けなければならず、肌荒れてしまう方が多いようです。

Q コロナ禍で
お肌の調子に変化はありましたか？



■使用頻度の減ったコスメ 1位は「リップ(口紅) 73%」

次に、コロナ禍で出番が少なくなったコスメを聞いたところ、1位「リップ(口紅) 73%」、2位「チーク 53%」、3位「ファンデーション 33%」という結果に。マスクで顔の下半分が隠れているということもあり、リップやチークが上位にランクインするなど、想像通りの結果となりました。

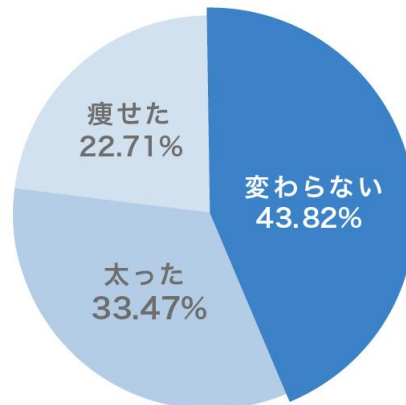
また、それぞれのコスメが、コロナ禍で出番が少なくなった理由としては、「マスクで塗っても見えない」、「マスクですぐ取れる」というものがほとんどでした。

1位	リップ(口紅)	73.31%
2位	チーク	53.78%
3位	ファンデーション	33.07%
4位	コンシーラー	18.33%
5位	フェイスパウダー	12.35%

■体型の変化は、意外にも「変化なし43%」の回答が最多

コロナ禍で体型が変わったかどうかに関しては、意外にも「変わらない43%」が1番多い結果になりました。飲み会・外食の機会が減っただけでなく、おうちトレーニングや自炊を行う機会が増えたことで、体型維持できている人が多いようです。また、「太った」と回答した人の大半はリモート授業やテレワークによる運動不足や、間食の増加を理由に挙げていました。また、コロナ禍で外出しにくくなったことから、リアルイベントに行く機会もなくなり、体型を整えるモチベーションを失っている人もいます。

Q コロナ禍で
体型は変わりましたか？



■コロナ禍での「よかった変化」、コロナが落ち着いたら「1番やりたいこと」

最後に、コロナウイルスによる生活様式の変化で「よかった」と思うこと、コロナウイルスの流行が落ち着いたら「1番やりたいこと」を聞きました。「よかったこと」として多く挙げた、「通学や通勤の移動時間を有意義に使えるようになった」や、イベントや飲み会が減りお金を使うシーンが減ったことで「自己投資できる余裕が生まれた」というコメントについては、実感している方も多いのではないのでしょうか。

【コロナによる変化でよかったこと】

- ・あまり出かけなくなり、肌が白くなった。(かめさん/20歳)
- ・通学時間がなくなって自由な時間が増えた。お陰でたくさんバイトができる。そのお金で脱毛も始められたし、スキンケア、ボディケア用品を買える。(つきみんさん/20歳)
- ・料理を作るようになった。外食の代わりと思い調味料などにもこだわるようになった。(ありさん/25歳)
- ・自分の価値観に気づけた。予定をたくさん入れることが充実の形だと考えていたが、惰性でこなしてしまっていたことに気づけた。コロナ禍を通して自分らしいライフスタイルが少しわかった気がします。(かたつむりさん/22歳)

あわせて、コロナウイルスが落ち着いたら「1番にやりたいこと」についても聞いたところ、1位「旅行（海外旅行、ディズニーなど）」、2位「友達と遊ぶ」、3位「飲み（外食）に行く」といった回答が寄せられました。

- 1位 旅行（海外旅行、ディズニーなど）
- 2位 友達と遊ぶ
- 3位 飲み（外食）に行く
- 4位 ライブに行く
- 5位 実家へ帰省

■まとめ

20代女性の美意識やライフスタイルをコロナウイルス流行以前と比べると、美意識やライフスタイルに大きな影響を与えていることがわかりました。できないことだけでなく、今後の楽しみに目を向け時代に即した新しい過ごし方を見つけている20代女性が多いようです。

※本リリースの調査結果・グラフをご利用いただく際は、必ず【mismos 調べ】とご明記ください。

■ mismos(ミスモス) produced by MUSEE PLATINUM とは

ミュゼがこれまで大切にしてきた「素肌の美しさ」や、ミュゼブランドの「透明感」を守りながら、「今日の私ちょっといいかも。」と思ってもらえるような、20代前半女性のキレイになりたい気持ちにどこまでも寄り添う美容メディアです。

- ▶WEBサイトはこちら：<https://musee-pla.com/mismos/>
- ▶Instagramはこちら：https://www.instagram.com/mismos_official/
- ▶Twitterはこちら：https://twitter.com/mismos_official/

■ 美容脱毛サロン『ミュゼプラチナム』について

“全ての女性のキレイをお手伝いしたい”との想いを込め、2003年に誕生した、高品質の美容脱毛サロン。多くの女性の支持を受け、現在では全国に169店舗(※1)を展開しています。

- ▶ミュゼプラチナムについて：<https://musee-pla.com/>

(※1) 2021年10月末日時点。

(※2) 東京商工リサーチ調べ（2021年7月調査時点／美容脱毛売上比率50%以上を専門店と定義）。

(※3) 株式会社日本能率協会総合研究所調べ 2021年10月時点。